



## ごあいさつ

平素より格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、組合員並びにお取引先の皆様に当組合の経営内容をお伝えし、より一層のご理解を深めていただきたく本誌を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当組合は昭和27年に創立以来、堅実・健全経営に努め、地域の皆様から愛され親しまれ、信頼される金融機関を目指してまいりました。おかげさまで業容も健全性を確保し、今日の揺るぎない経営基盤を築きあげることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

2024年度を振り返りますと、日本経済はインバウンド需要の回復や政府の政策目標である「賃金と物価の好循環」の実現に向け、大企業を中心に高水準の賃上げが実施され、個人消費についても回復の兆しが見られました。また、物価と賃金の上昇を受け、日本銀行が長年実施していた異次元金融緩和政策を解除し、政策金利を段階的に引き上げ「金利のある世界」への転換が進みました。しかしながら、米国の保護主義化による世界経済の混乱や中国経済の減速、ウクライナ・中東を中心とした地政学的リスクの高まりなど、景気後退が懸念される問題が山積しており、今年度もより一層不確実性の高い状況が続くと予想されます。

このような環境下ではありますが、当組合は、引き続き中小企業・小規模事業者の皆様や個人のお客様に寄り添い、金融の円滑化やコンサルティング機能の発揮を通じた支援に努めてまいり所存です。

当組合は“近い、早い、親切”をモットーにお客様の“夢あるくらしのパートナー”として地域と共に発展し、地域になくてはならない明るく元気な信用組合を目指して役職員一同さらに努力を重ねてまいります。今後とも尚一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2025年7月

理 事 長 太田 光彦